



OBIHIRO ROTARY CLUB DISTRICT 2500

会長 工藤 大輔

方針「Merry Rotary!」-ロータリーで盛り上がる!-

No.3500

第3818回例会
令和6年2月28日

2023-24年度国際ロータリーのテーマ **世界に希望を生み出そう**

■会長報告

工藤 大輔 会長



みなさんこんにちは。
本日の会長報告ですが、まずは先月開催されたロータリー国際協議会についてです。

毎年1月に開催されるロータリーの国際協議会とは、世界中からガバナーエレクトが集い、クラブ強化や地域社会の発展のためにアイデアを交換するための学びの場です。ここでRI会長エレクトから次年度テーマについての講演があり、ガバナーエレクトが次年度に向けた準備を整えることを目的としています。今回は帯広西RCの小谷ガバナーエレクトが参加されております。



2月15日付けでRI会員増強担当部からメールが届き、ロータリーの魅力を高めるための情報として、「自分に合ったロータリーの体験をデザインしよう」という、クラブを越えてロータリーについて学びたい会員や新たな参加方法を発見したいという長年在籍の会員の選択肢となるガイドです。会報にこのアドレスを掲載しておきますのでご覧になってみてください。



取り入れたポリオ根絶支援イベントを地区内のローターアクト主催で大阪大淀ロータリークラブが企画。



メディアにも取り上げられ、記事には、「ロータリークラブ苦境」「高齢化、会員減」「『脱・おじさん』宣言も」というショッキングなタイトルが付けられていましたが、「堅苦しい団体と思っていたけど気さくなイベントで興味を持てた」との参加者のコメントもあり、ある意味イメージの払拭にもなったとのこと。若い人の関心がローターアクト、そして将来的にロータリークラブへと向いてくれればと思います。

さて、先週の会員増強委員会担当例会プログラムでの新会員勧誘のリストが上がってまいりました。新しくお聞きする方や藤森さん、清水さん、真鍋さん、奥原さんなど元会員のご子息や、あるいは移動による入れ替わりが滞っている方、また、小枝さんや片桐さんなど以前入会されていた方のお名前も上がっております。

さらに具体的な個人名はあがりませんが、機関・業種名があがっております。特に帯広クラブは出先の方々が多く入会してくださっていますので、さらにお声かけいただければと思います。

このリストはみなさんと共有させていただきたいと思いますので、「この人はこの人に言われたら断れないので、アプローチしてもらおうといいよ!」だとか、どんなことでも結構ですので、小田切委員長へ情報提供していただければと思います。

少し時間が経ちましたが、2月5日に出席委員会の委員会が開催され参加させていただきました。溝口会員の甥っ子さんの店で一次会、同じビル2階の溝口会員のご兄弟のお店で二次会と

また、若い人の入会を視野に入れた活動が掲載されていましてご紹介いたします。若い人にとって入会のハードルとなるのは時間とお金、そして世代間ギャップ。

そこで、若い人のアイデア

彼らは学園祭のような楽しく賑やかな会をイメージして企画。イベントブースでは、ポリオ罹患者との対談動画の上映やハロウィン仮装大会、中学生や米山学友会の音楽やダンス、Tシャツや飲食販売

など、約180万円の寄付が集まったそうです。



出席委員会 開催 2月5日
もちろんメイクアップ対象です!



2月21日 第2回寺子屋



地区の中学生とインターアクトの平和交流やアフガニスタン難民との交流などの記事が掲載されていますので、この機会にご一読ください。以上会長報告とさせていただきます、本日もよろしくお願いたします。

効率が良い濃厚な委員会、ありがとうございます。

ちなみに今年度は委員会開催時もメイクアップ対象とさせていただきますので、開催された委員会は出席委員会へ報告して、出席率アップへご協力をお願いいたします。

そして先週21日例会の日の夜はふく井ホテルにて第2回寺子屋。今回は合田理事による歴史と伝統実践編で、ご自身がいかに関連しながら叱責されながらロータリーを学んできたかをお話いただき、失敗から学ぶことの大切さを教えていただきました。2回にわたる講師、ありがとうございます。また、29名の参加をいただきありがとうございます。

最後に、ロータリーには特別月間以外に、「特別週間」というのがございます。ロータリー創立記念日の2月23日から3月1日は「世界理解と平和週間」となっています。「ロータリーの友」2月号にガザ地区の中学生とインターアクトの平和交流やアフガニスタン難民との交流などの記事が掲載されていますので、この機会にご一読ください。以上会長報告とさせていただきます、本日もよろしくお願いたします。

■ゲスト紹介

北海道電力ネットワーク株式会社帯広支店業務部企画総務グループ 李 瑩瑩 様

■ビジター紹介

RI第2500地区米山記念奨学生 クンルオン、シーリン 様

■会務報告

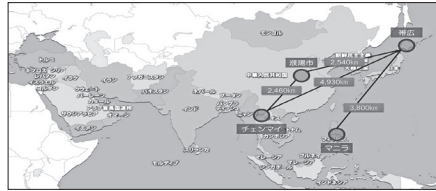
猿川 陽介 幹事

- ①帯広西RC、創立記念夜間例会開催のご案内
日時 2月29日(木)午後6時30分
場所 北海道ホテル
- ②帯広RC、創立記念夜間例会開催のご案内
日時 3月13日(水)午後6時30分
場所 ホテル日航ノースランド帯広
二次会 シャレード(会費:5,000円)
※アルコールがでますので、飲まれる方は運転をお控えください。
- ④帯広北RC、3月15日(金)の例会は、休会と致します。
帯広南RC、3月18日(月)の例会は、休会と致します。
帯広RC、3月20日(水)の例会は、祝日のため休会と致します。
- ⑤RI第2500地区第6分区都市連合会(IM)開催のご案内
日時 3月30日(土)
12:00~12:30 帯広RC例会セレモニー
12:30~13:00 登録受付
13:00~13:40 開会式
13:40~15:10 講演:クラブ発表Part1
15:20~16:50 講演:クラブ発表Part2
17:00~17:20 閉会式
17:40~19:10 懇親会
場所 ホテル日航ノースランド帯広
※尚、帯広南RC、3月25日(月)の繰下げ例会と致します。
帯広東RC、3月26日(火)の繰下げ例会と致します。
帯広RC、3月27日(水)の繰下げ例会と致します。
帯広西RC、3月28日(木)の繰下げ例会と致します。
帯広北RC、3月29日(金)の繰下げ例会と致します。

■プログラム 「異国に生きる ～シーリンさんのインタビューを交えて～」 (米山記念奨学委員会)

北海道電力ネットワーク(株)帯広支店業務部企画総務グループ 李 瑩瑩 様

米山記念奨学生 クンルオン、シーリン 様



自己紹介 (ほくでんNW・李)
 > 中国北部の小さな都市「遵徳 (ほくよう)」出身
 > 2015年 北海道大学の大学院に入学するため来日
 > 2018年 新卒採用で北海道電力(株)に入社
 > 2021年 北海道電力ネットワーク(株)に移籍奨励
 > 現担当業務 (企画総務グループにて) 広報、次世代教育など



自己紹介 (Sirin Kunluang)
 私はタイから来たシーリン・クンルアンです。タイ北部のチェンマイで生まれ育ちました。チェンマイはタイ第二の都市です。涼しい気候、美しい山、おいしい地元産の食べ物があります。
 日本に来る前の話ですが、私がチェンマイ大学で学士号と修士号を取得して卒業した後、チェンマイ大学で研究者になりました。チェンマイ大学では実験室の管理員に就任するもので、代替タンパク質として、他のものと比べては高価です。



シーリンさんの専攻は?
 Question: What is your major at Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine?
 Answer: 私は現在、獣医学科の博士課程1年生であり、寄生虫研究分野の権威である河津先生の指導を受けています。
 Now I am a first-year PhD student in the Department of Veterinary Science under the supervision of Kawazu sensei.

研究において、一番大変なことは?
 Question: What was the most difficult thing in your research activities?
 Answer: フィリピンにある、感染症リスクがある野生動物の生息する地域までサンプル収集に行かなければならないことです。また、寄生虫の卵を研究していますが、非常に小さいものであるため、常に顕微鏡を用いて実験する必要があります。
 I must go to the Philippines to collect the samples in the endemic areas which I have a risk parasite of infection. I collect my research with microscope every day. Therefore, I must do experiments under the microscope all the time.

日本とタイの教育制度の違いは?
 Question: What is the difference between education in Thailand and Japan (Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine)?
 Answer: タイの修士課程では、ほぼ毎日勉強に打ち込み、自分の実験に時間を取れないこともありました。一方、帯広畜産大学では実験や研究に重点を置いて、集中して取り組むことができます。
 For the university in Thailand, when I took a master's degree course at Chiang Mai University, I must study almost every day, and as a result, I have no time to do my experiments sometimes. For Obihiro University, I attend class one to three times per month. So I had more time to do my experiment to finish very fast.

帯広畜産大学で学んだことを将来どう活かします?
 Question: How would you like to use what you learned at Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine in the future?
 Answer: 日本では使っていないが、発展途上国ではまだ根拠が乏しいない衛生学があります。病気になる前は、ロータリーのボランティア活動がおすすめです。帯広畜産大学で得た実験研究に関する知識を基に、新たなスキルアップを図り、社会の発展に役立てたいと考えています。
 I would like to use the knowledge that I received to develop laboratory skills for working in my future career. I believe that I can use my knowledge to promote society both directly and indirectly.

研究以外に、日本での生活を通して新たに学んだことは何でしょうか?
 Question: Besides the research, what new things have you learned through life in Japan?
 Answer: 一人で海外生活を送るといふ貴重な経験を通じて、授業だけでなく、日常生活の中でも日本について学ぶことができました。また、日本人・外人のたくさんの方々に恵まれ、タイ語やタイ料理を通じ、タイの良さを知ることができました。
 It gave me experience living abroad alone. I could improve my cooking skills before I came here. I cannot cook anymore. I can learn Japanese not only the class, but also in daily life. I had many international and Japanese friends. Moreover, I can promote my country via the Thai language and Thai food to my friends as well.

米山記念奨学金に対するイメージは?
 Question: What's your image of the Rotary Yoneyama Memorial Scholarship?
 Answer: 米山記念奨学金のおかげで留学ができました。このように素晴らしい機会を頂けて大変光栄です。本奨学金のおかげは、日本で生活を送ることはできなかったと思います。また、本奨学金のおかげで、素敵な帯広ロータリークラブの皆さんと出会うことができました。最終的には、私の夢の実現に向け、ご支援いただきありがとうございます。
 I think the Rotary Yoneyama Memorial Foundation allows overseas students to study in Japan for me. I'm so happy that I received this good opportunity from Rotary Yoneyama. I cannot live in Japan easily without this scholarship. Moreover, the scholarship helped me to meet wonderful and kind members of the Obihiro Rotary Club. Finally, I appreciate the Rotary Yoneyama and Obihiro Rotary Club which promote my dream to come true.

シーリンさんが思う米山記念奨学金の問題点は?
 Question: What do you think are the issues with the Yoneyama Memorial Scholarship?
 Answer: 私見ではありますが、食費・ガス・電気費、あらゆるものの価格が高騰していますが、いたらない奨学金は、現地に合わせた金額が支給されるべきではないかと感じています。また、私は大学でパートの仕事をしていたので物価面に苦しむことはありませんでしたが、仕事がない人たちは、1日1日の生活が不安そうに見えました。もし可能であれば、その後の就職状況に合わせて奨学金の金額を見直しをいれたいと思います。
 In my point of view, so far grocery, gas, electricity and almost everything inflation is impacting prices in Japan. Receiving money from a scholarship is not related to increasing living fees. Fortunately, I have a part-time job at the university which helped me overcome this problem easily. For somebody who has no part-time job because of whatever reasons, it is so hard for them to live in every single day. In the future, if possible Rotary Yoneyama Scholarship should consider increasing scholarships to link with the present economy.

卒業後やりたいこと
 Question: What do you want to do after your graduation?
 Answer: できれば、日本で就職したい。そして、大学の研究者になりたいと思います。北海道の人、気候が好きだったので、北海道で働きたいです。タイに戻らなければいけない。専攻に関する政府関係の仕事に就きたいと思っています。そして、副業として、コオロギ等の食用虫の飼育をしたいと思っています。
 If I can find a job in Japan, I want to be a researcher at the University. I would like to work in Hokkaido because I like the people and atmosphere of this prefecture. If I have to go back to my country, I would like to get a job in the government sector. Moreover, I will produce and rear edible insects such as bamboo borers or crickets for my part-time job.

卒業するまで北海道でやりたいこと
 Question: Is there anything you would like to do in Hokkaido for Tokachi before graduation?
 Answer: 北海道旅行の最終目標として、稚内から函館まで、北海道中を観光してみたいです。
 I would like to travel and sightsee around Hokkaido from Wakanaï to Hokkaido. It seems like a complete mission for my travel life in Hokkaido.

これからの留学生に期待することはありますか?
 Question: Do you have any expectations for future international students?
 Answer: 海外留学生に次のメッセージを送ります。
 「大学では、やりがいのある勉強をすることが出来ます。日本では、あなたの素晴らしい時間を有効に使うことが出来ます。素敵な食料、おいしい食料、親切な人々、日本文化やお祭り等素晴らしいことがたくさんあるので、きっと幸せな生活をおくることと信じています。ワークライフバランスだけは気を付けてください。」
 I would like to message future overseas students. You can meet challenging study in university. You can enjoy your valuable time in Japan. I believe that you will be happy with wonderful places, delicious Japanese food, kind people, culture and festivals. Don't forget to be work-life balance.



【委員会報告】
【ニコニコ献金】 (親睦活動委員)
 <佐藤 幸宏 会員>
 ①近年、両下肢のしびれ、腰痛、間歇跛行がひどくなり、歩くのが大儀になってきました。皆さんと旅行に行けなくなる危機感をおぼえました。2月7日、協立病院で手術を受けて先日退院いたしました。術後経過は良好で、また皆様と旅行等に行けそうです。また誘って遊んでください。入院中の例会欠席や、多くの方のメール等にご返事など対応せず、失礼とご迷惑をかけたました。お許しください。心からお詫び申し上げます。
 ②1月31日の例会で、米山功労表彰をいただきました。有難うございました。
 ③1月31日の例会で、ロータリー財団のマルチプルポールハリスフェロー表彰をいただきました。有難うございました。
 <合田 倫佳 会員>
 寺子屋の講師をさせていただきました。自分のロータリーの歴史をあらためて確認できました。
 <石山 直貴 会員>
 本日は私が担当する米山記念奨学委員会のプログラム、並びに、シーリンさん参加させていただきます。よろしくお願いたします。
 <北垣 雅之 会員>
 本日の例会を担当させていただきます。シーリンさんと米山奨学制度の理解が深まる機会になれば感謝です。また、北電の山本会員と李さんにもご協力を頂いています。ありがとうございます。
■【出席報告】
 会員総数:88名(内 免除会員1名)
 出席者数:48名(内 免除会員0名 内zoom参加者5名)
 本日の出席率:55.1%
■次週プログラム予定
 3月6日(水)「AI時代を僕ははどう生きればいいのか?」
 (プログラム委員会) 佐藤 真康 委員長



例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30 例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234
 ●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日
 ●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033
 ●発行 / クラブ広報
 ●委員長 / 花岡寿美代 副委員長 / 渡辺喜代美・荒井 純一
 委員 / 石神 美代・櫻井 博一・千葉 直樹・三谷 郁夫
 ●ホームページアドレス http://www.obihiro-rc.jp